

# デジタルものづくり 春・夏 2019

## 開催概要

- |                             |                             |
|-----------------------------|-----------------------------|
| <b>【東京】</b>                 | <b>デジタルものづくり 春 2019 東京</b>  |
| <input type="checkbox"/> 会期 | 2019年2月19日（火）～20日（水）        |
| <input type="checkbox"/> 会場 | ザ・プリンスパークタワー東京              |
|                             |                             |
| <b>【名古屋】</b>                | <b>デジタルものづくり 夏 2019 名古屋</b> |
| <input type="checkbox"/> 会期 | 2019年5月22日（水）～23日（木）        |
| <input type="checkbox"/> 会場 | 吹上ホール（名古屋市中小企業振興会館）         |
|                             |                             |
| <b>【大阪】</b>                 | <b>デジタルものづくり 夏 2019 関西</b>  |
| <input type="checkbox"/> 会期 | 2019年5月30日（木）～31日（金）        |
| <input type="checkbox"/> 会場 | グランフロント大阪                   |
|                             |                             |
| <b>【福岡】</b>                 | <b>デジタルものづくり 夏 2019 九州</b>  |
| <input type="checkbox"/> 会期 | 2019年6月18日（火）～19日（水）        |
| <input type="checkbox"/> 会場 | 福岡国際会議場                     |

(Ver.2.1)

# 開催のご挨拶

製造業の意思決定者に向け「ものづくりのデジタル化」で  
新たな価値創造と顧客価値の最大化を実現する

# デジタルものづくり

世界のものづくりは今、新たな局面を迎えています。

AI（人工知能）、IoT（Internet of Things）に代表される最先端コンピューティングの力や新しいデジタルツールによる変革を製造業にどう生かしていくか。ドイツのインダストリー4.0、米国のインダストリアル・インターネット、中国の中国製造2025といった主要国 の動きは全て等しく「ものづくりのデジタル化」という目線で進化を競っています。

世界最高の品質を誇る日本のものづくり産業にとっても、もはやデジタル変革は避けて通れません。グローバルで勝ち抜くには、ものづくりのプロセスをリアルタイムで把握し、データ解析で「カイゼン」を加速する体制や、デジタルとコンピューティングの力で武装した賢い工場「スマートファクトリー」の構築・運用を急ぐ必要があります。

そこで日経BP社では、製造業の意思決定者に向け、ものづくりのプロセスとバリューチェーンをデジタル技術で変革し、新たな価値創造と顧客価値の最大化を実現する製品やサービスをカンファレンスと展示で紹介するイベント「デジタルものづくり 春・夏 2019」を開催します。

本イベントは、スマートファクトリー、デジタルツインやCPS（サイバーフィジカルシステム）、ロボティクス、IT/OT convergence、3Dプリンター活用や新世代のPLMなど、デジタル技術でビジネスを変革した先端事例や具体的なユーザー事例などを通して、製造業のデジタル変革を支える貴社のソリューションを、ものづくりのデジタル化の投資判断に関与する方々に向け、強力に訴求できるイベントとして自信をもってお勧めします。

# イベント「デジタルものづくり」とは

製造業の「デジタル変革」を支える  
製品・技術のカンファレンスと展示会です。



製造業の意思決定者に向け、  
ものづくりのプロセスとバリューチェーンを  
デジタル技術で変革する  
製造業の「デジタル化」という  
新たなトレンドを紹介するイベントです。



## 関連キーワード

- Digitalization (デジタル化)
- Digital Transformation (デジタル変革)
- スマートファクトリー
- 産業IoT
- デジタルツイン
- IT/OT convergence
- インダストリー4.0
- CPS (サイバーフィジカルシステム)

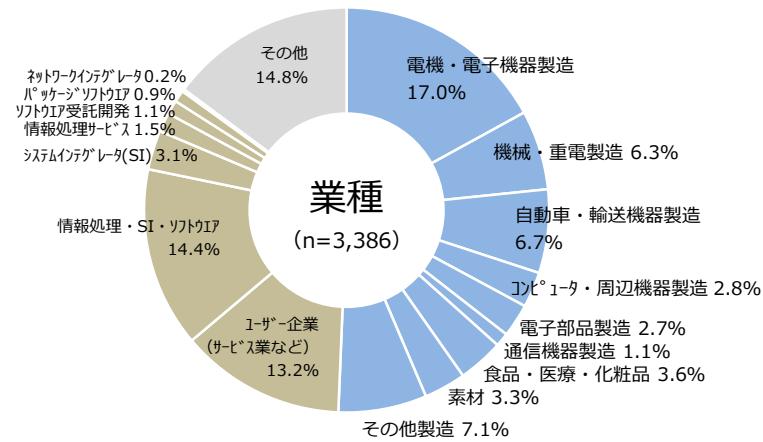
# 「デジタルものづくり」の来場者は

中心来場者は、

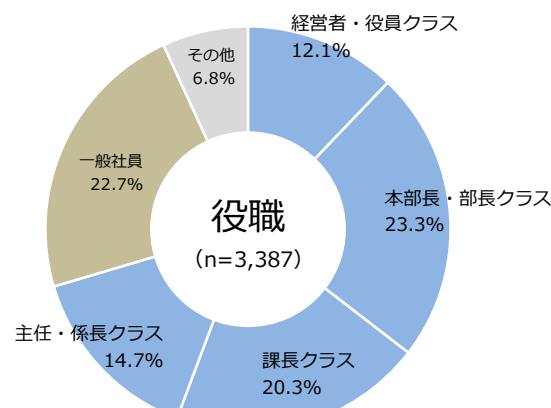
製造業のデジタル化に関連する投資判断に関与する方々です。



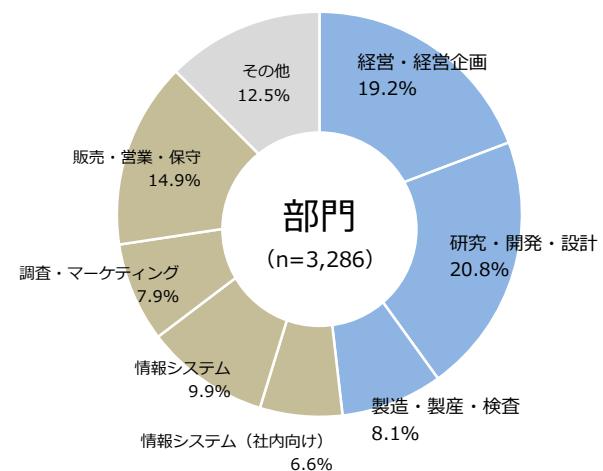
製造業が5割



役職者は7割



製造業革新の中核部門  
(経営・開発・生産) が48%



具体的には、経営者、経営企画、研究開発、生産技術、製造部門の方々を中心にご来場いただいております。

# 「デジタルものづくり」の来場者は

デジタル変革に取り組む大企業からそのサプライヤーまで多様



※デジタルものづくり 2018 来場者より抜粋

## ●自動車・輸送機器

Honda R&D  
Magneti Marelli Japan  
アイシン・エイ・ダブリュ  
アイシンエイダブリュ  
アイシン高丘  
アイシン精機  
アルパイン  
エドシャ・ジャパン  
オートリブ  
カルソニックカンセイ  
コンチネンタル・オートモーティブ・ジャパン  
ジヤトコ  
ジャパンマリンユナイテッド  
スマートインプリメント  
デンソー  
トヨタテクニカルディベロップメント  
トヨタ自動車  
トヨタ自動車九州  
トヨタ車体  
トヨタ紡織  
ホンダエンジニアリング  
マキタ工業有限会社  
マツダ  
ヤマハ発動機  
小糸製作所  
本田技術研究所  
FTS

I H I ジェットサービス  
SUBARU  
アイ・シー・エル  
エクオスリサーチ  
オートワークス京都  
ケイティック  
サトーラシ  
デンソー I T ソリューションズ  
ブリヂストン  
ホンダアクセス  
ミクニ  
ミツバ  
モビテック  
ユタカエンジニアリング  
ユニプレス技術研究所  
現代自動車日本技術研究所  
寿実業  
船井総研研究所  
椿本チエイン  
本田技術研究所  
古河 A S  
古河AS  
高津伝動精機  
三輪精機  
山口電機工業  
住友電装  
小島プレス工業  
昭和飛行機工業  
新栄工業  
新明工業

東急テクノシステム  
日産自動車  
日本精機  
日本精工  
日野自動車  
本田技研工業  
矢崎部品  
有限会社マルケイ鉄工所

●機械・重電

IPGフォトニクスジャパン  
JR東日本メカトロニクス  
JUKI  
NSKネットアンドシステムズ  
SMC  
THK  
アトミクス  
アルバック機工  
キヤノンファインテックニスカ  
キヤノン  
グランドフォスポンプ  
グローリー<sup>1</sup>  
サンデンアドバンストテクノロジー  
シャープマーケティングジャパン  
スパイラックス・サーベリミテッド  
セルジャパン  
ブリヂストンフローテック  
ホーソーテクノロジー  
ホクショウ  
ミナトエンジニアリング

ヤンマー舶用システム  
ロザイ工業  
愛三工業  
一般財団法人製造科学技術センター  
一般社団法人日本電機工業会  
宇部興産  
荏原工業洗浄  
横河ソリューションサービス  
サンナン  
松本鉄工所  
石川工具研磨製作所  
日立パワーソリューションズ  
平和  
IHI  
IHI検査計測  
コガネイ  
ササキ製作所  
サトー  
セガインタラクティブ  
ヒラノテクシード  
フジキカイ  
マイク  
ヤスダコーポレーション  
リコー  
荏原製作所  
久保田製作所  
栗本鐵工所  
高見沢サイバネティックス  
昭和真空  
日立パワーソリューションズ  
日立建機ティエラ  
日立製作所

福井鉄工所  
明電舎  
岩井機械工業  
京セラ  
兼松エンジニアリング  
古河ロックドリル  
三菱重工業  
三菱日立パワーシステムズ  
山田機械工業  
芝浦メカトロニクス  
住友重機械工業  
新明工業  
清水デザイン事務所  
大崎エンジニアリング  
東芝機械  
東芝三菱電機産業システム  
日精  
日本精工  
日本包装機械  
日立造船  
富士電機  
兵神装備  
木内製作所

## ●エネルギー

旭化成  
第一エネルギー設備  
東京ガス  
東京電力パワーグリッド  
東芝エネルギーシステムズ  
日立造船

# 「デジタルものづくり」の来場者は

デジタル変革に取り組む大企業からそのサプライヤーまで多様



※デジタルものづくり 2018 来場者より抜粋

## ●その他製造

AGC  
AGC京浜工場  
aheun co.ltd  
D I C  
KMK  
O X E N  
woongbee ts,.ltd  
アキレス  
アダマンド並木精密宝石  
イワブチ  
カール事務器  
キリンテクノシステム  
クラボウ  
グンゼ  
ダイレック  
ディープイエックス  
テルモ  
トップパン・フォームズ  
ナカシマプロペラ  
ニチハ  
ヒロセ電機制御製作所  
プロトデザインルーム  
ホクエー産業  
モリタ宮田工業  
ヤスハラケミカル  
リバーホールディングス  
横河ソリューションサービス  
横河電機

三條機械製作所  
諏訪田製作所  
竹村製作所  
DNPイメージングコム  
DNPテクノパック  
JVIS  
LIXIL  
アシックス  
カブク  
ゴールドワインテクニカルセンター  
コクヨMVP  
シンクロン  
ソノコム  
ソフト9 コーポレーション  
タイカ  
タカラトミー<sup>1</sup>  
テックコーポレーション  
デュプロ  
トダ  
トブコン  
ナカ工業  
パイオニア  
バンダイ  
ファット・カンパニー  
フジクラ  
ブリヂストン  
ミキモト装身具  
ミスミ  
ヤクルト本社  
ラッキートレンディ  
コバック

佐藤工業所  
信電舎  
成田製陶所  
筑波化成  
中本鉄工  
塙谷刃物製作所  
電研社  
福電  
堀場エスティック  
堀場製作所  
廣済堂  
関西オートメイション  
吉田木材  
共同印刷  
金井重要工業  
公益社団法人日本アイソトープ協会  
広島アルミニウム工業  
桜護謨  
三共グラフィック  
三光産業  
三菱重工エンジン&ターボチャージャ  
三菱電機エンジニアリング  
小林製薬  
信菱電機  
水上印刷  
盛岡セイコー工業  
積水マテリアルソリューションズ  
積水化学工業  
積水化学北海道  
第一精密産業

東リ  
東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ  
東洋合成工業  
東洋製罐  
特種メーテル  
凸版印刷  
日機装  
日工精機  
日創プロニティ  
日東工器  
日東樹脂工業  
日本ファイルコン  
日油技研工業  
入船プラスチック工業  
白元アース  
富士ファイルム  
富士ファイルム静岡  
北三  
有限会社水野メッキ工場  
和信化学工業  
ユニ研  
遠藤製作所  
丸文建材  
笠間製本印刷  
議事録発行センター  
菊池襍紙工場  
川重テクノロジー  
大日本印刷  
大隆工業  
MTI.Network

# 「デジタルものづくり」の協賛社は

設計プロセス、生産プロセス、バリューチェーン、ネットワーク、情報共有、働き方を変革するソフト、ハード、サービスを提供する各社にご協賛いただいております。

## 過去の同イベント 協賛実績

3Dシステムズ  
ABB  
Coltテクノロジーズ  
EPLAN Software & Services  
HOYAサービス  
IFSジャパン  
IHSグローバル  
ISON Technology  
JTEKT  
Mouser Electronics  
NTTコミュニケーションズ  
NTTデータ関西  
PTCジャパン  
SystemBase  
昌新

アクティシステム  
アドバンテック  
アラクサラネットワークス  
アルザネットワークス  
ウイングアーク1st  
エレクトレット環境発電アライアンス  
エム・ソフト  
オートデスク

オプティマル・プラス  
オムロン  
キャディ  
キャデナス・ウェブ・ツー・キャド  
キヤノンITソリューションズ  
コア  
コムスクエア  
ザイリンクス  
シーメンス  
JIG-SAW  
ジェイティエンジニアリング  
JDAソフトウエ・ジャパン  
ジェムアルト  
シスコシステムズ  
システム計画研究所  
シンクロン・ジャパン  
図研  
図研エルミック  
スカイディスク  
ストラタシス・ジャパン  
ソリッドワークス・ジャパン  
ダッソー・システムズ  
データデザイン

テクノア  
テクノレージ  
東芝情報システム  
トーテックアメニティ  
トビー・テクノロジー  
トレンドマイクロ  
日本IBM  
日本マイクロソフト  
日本ワムネット  
パナソニック ソリューションテクノロジー  
バリューテクノロジー  
プロトラブズ  
ポリテックジャパン  
HOYAデジタルソリューションズ  
マスプロ電工  
三菱ケミカルエンジニアリング  
メガコスモ  
横河電機  
横川ソリューションズ  
楽天コミュニケーションズ  
ラティス・テクノロジー  
ラマソフト  
(五十音順)

# 2018年の基調講演（東京（春）・大阪・名古屋）

スマートファクトリー、コネクテッドエンタープライズ、IT/OT convergence、Connected Industriesなど、製造業のデジタル変革の最新トピックスを紹介。  
製造業のマネジメント層を中心に多くのキーパーソンにご来場いただきました。



## GEが全世界450拠点で推進する工場デジタル化によるカイゼンの倍速化 ～ブリリアント・ファクトリーの挑戦～

GEは、リーンとデジタルを活用し、今世界にある450の製造拠点のすべてを「ブリリアント・ファクトリー化」する取組みを推進中だ。本講演では、全世界のGEにおいても先端を走る日野工場の事例を通じて取組とその成果を紹介する。

GEヘルスケア・ジャパン  
製造本部 本部長  
工場長  
**藤本 康三郎 氏**

## 2020年IoT／人工知能／ブロックチェーンが創り出す世界と日本の企業戦略

現在、技術の進化は急速に加速し世界をかえつつあります。それに伴いあらゆる業界のビジネスルールが変化し、製造・金融・小売などの分野での変化が見られつつあります。世界が変わるのは未来ではなく、あと数年です。そのような時代において日本の企業がどのような準備を行い、どのような取り組みを始めるべきかについてツールの紹介などを交えて具体的にお話します。



メディアスクッチ  
代表取締役  
サイバー大学  
客員講師  
**伊本 貴士 氏**

## 川崎重工グループにおけるPLMシステムの全社PaaS提供とIoT・AI活用の取組

川崎重工業の本社 情報企画部では、2014年10月より当社グループ向けに「PLMシステムの全社PaaS提供」を実施しております。  
本講演では、この取組概要を説明させていただくと共に、本PLM基盤をバックボーンとしたIoT・AI活用の取組について、事例を交え紹介させていただきます。



川崎重工業  
企画本部 情報企画部  
基幹職  
**三島 裕太郎 氏**

## お客様の輝きにつなげるマツダのモノづくり

お客様の輝きにつなげるため、マツダでは、こだわりのモノづくりを行っております。  
中でも、魂動デザイン実現に向けては、デザインと生産部門の共創や、様々なこだわりの技術や技能により、コンセプトカーに近い車の量産化に取組んでおります。本日は、プレス金型造りにおける革新の事例についてご紹介させていただきます。



マツダ  
技術本部  
本部長  
**安達 篤久 氏**

## 開かれたオープンプラットフォームとその展望 ～Edgecrossについて～

Society5.0の実現に向けて、ものづくりの世界では、企業・産業の枠を超えた協力と協業により、FAとITが連携するエッジ領域のプラットフォームが必要と考えられています。生産現場に新たな付加価値を創出し、製造業の発展に貢献するオープンなプラットフォーム「Edgecross」の取り組みと展望についてご説明します。



Edgecrossコンソーシアム  
代表理事  
**金井 正一 氏**

## CASIOの目指すものづくり強化に向けた構造改革とスマートファクトリーへの取組み

カシオ計算機は、ものづくり力強化を目指して生産部門の抜本的な構造改革を行った。当講演では、構造改革と合わせて推進している調達・生産分野におけるプロセス改革、IoT技術を活用したスマートファクトリー化、生産のグローバル化に対応したマザーファクトリー機能の再構築、など。具体的な推進事例を紹介する。



カシオ計算機  
執行役員 生産本部長  
**矢澤 善志 氏**

# 2018の基調講演（東京（秋））

具体的なユーザー事例、AI、ロボティクスの先端事例など、製造業のデジタル変革の最新実践事例を紹介。  
製造業のマネジメント層を中心に多くのキーパーソンにご来場いただきました。



## Model Based Development (MBD) による自動車開発の新世紀

マツダ（株）では、過去MBDに積極的に取り組んできておりSKYACTIV TECHNOLOGYに代表される技術開発においてMBDが中心的な役割を果たしてきた。今後10年に求められる車の将来像を示した上で、それに向けた重要施策としてのMBDに関する取組を紹介する。



マツダ  
統合制御システム開発本部  
首席研究員  
**足立 智彦 氏**

## 製造業「Hitachi Zosen」のデジタル革新

日立造船は、収益力・事業成長力の強化を目指し、2つの取組みを推進している。（1）変化する経営課題に対応できる拡張性を備えた基幹業務システムの刷新、（2）新しい価値創造のためのIoT／ビッグデータ／AI活用基盤の構築である。本講演では、この2つの取組みが融合することで生まれるデジタル革新について紹介する。



日立造船  
常務執行役員 ICT推進本部長  
**島崎 雅徳 氏**

## 【基調講演】特別対談

### AI、IoT、ロボット、ブロックチェーン… SOMPOとオムロンが描く新時代のデジタル変革

人工智能（AI）、IoT（Internet of Things）、ロボティクス、ブロックチェーンといった革新的なテクノロジーの進化と普及が、全産業のあり方を変え、新たなビジネスを次々に生み出しています。本基調講演では、金融、製造という異なる産業領域でデジタル変革にまい進するSOMPOホールディングスとオムロンから“変革のキーパーソン”を招聘。デジタル変革の戦略と最新状況のほか、両社が見据える新時代の産業社会とビジネス像、変革の力がとなるテクノロジーについて語っていただきます。

SOMPOホールディングス グループCDO（Group Chief Digital Officer）を務める橋崎氏と、オムロンが新設した戦略子会社で社長を務める識訪氏の個別講演に続き、日経xTECHの専門記者による公開取材によって両社の戦略にさらに深く迫ります。

## トヨタが目指す自動運転ソフトウェアの未来

トヨタは世界で最も優れた自動運転ソフトウェアの開発のため、トヨタ・リサーチ・インスティテュート・アドバンスト・デベロップメント（TRI-AD）を設立。TRI-ADは研究と量産の「架け橋」として先行開発段階から製品レベル品質のソフトウェアを開発する。トヨタが目指す自動運転ソフトウェアの未来を展望する。

※同時通訳あり



Toyota Research Institute-Advanced Development  
CEO  
**James Kuffner 氏**

## 高度運転支援・自動運転とAI技術開発

高度運転支援、自動運転分野は、拡大、高度化しており、それを実現する必要技術領域も拡大し、多くのAI技術が使われています。講演では、現在開発中の高度運転支援、自動運転におけるAI技術開発の状況、課題について述べ、実現のためのオープンイノベーションの必要性を述べます。



デンソー  
理事・先端技術研究所 所長  
**川原 伸章 氏**

## 製造業とAI、自動車製造におけるAIの活用について

AIは自動運転技術には欠かせないと考えられています。一方、製造分野においても大きく注目されている技術です。自動車の製造から走行まで自動車を取り巻く様々なAIの活用事例をご紹介し、製造業におけるAI活用について考えたいと思います。



日産自動車  
総合研究所  
エキスパートリーダー<sup>上田 哲郎 氏</sup>

# 「デジタルものづくり 春・夏 2109」 開催概要

2019年 春～夏は、製造業のデジタル変革をテーマに、東京、名古屋、大阪、九州 で開催。

(秋は、10/9-11 東京ビッグサイトにて開催予定です)



東京開催	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 名称 デジタルものづくり 春 2019 東京</li><li>■ 会期 2019年2月19日（火）～20日（水）</li><li>■ 会場 ザ・プリンスパークタワー東京</li><li>■ 主催 日経BP社</li><li>■ 入場料 3,000円（招待者・事前登録者は無料）</li><li>■ 来場者数 15,000人（予定） ※同時開催展含む</li></ul>	名古屋開催	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 名称 デジタルものづくり 夏 2019 名古屋</li><li>■ 会期 2019年5月22日（水）～23日（木）</li><li>■ 会場 吹上ホール（名古屋市中小企業振興会館）</li><li>■ 主催 日経BP社</li><li>■ 入場料 3,000円（招待者・事前登録者は無料）</li><li>■ 来場者数 5,000人（予定） ※同時開催展含む</li></ul>
------	--	-------	---

大阪開催	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 名称 デジタルものづくり 夏 2019 関西</li><li>■ 会期 2019年5月30日（木）～31日（金）</li><li>■ 会場 グランフロント大阪</li><li>■ 主催 日経BP社</li><li>■ 入場料 3,000円（招待者・事前登録者は無料）</li><li>■ 来場者数 5,000人（予定） ※同時開催展含む</li></ul>	九州開催	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 名称 デジタルものづくり 夏 2019 九州</li><li>■ 会期 2019年6月18日（火）～19日（水）</li><li>■ 会場 福岡国際会議場</li><li>■ 主催 日経BP社</li><li>■ 入場料 3,000円（招待者・事前登録者は無料）</li><li>■ 来場者数 4,000人（予定） ※同時開催展含む</li></ul>
------	--	------	--

# スponサーブラン「東京」

【東京】 デジタルものづくり春 2019 東京  
□ 会期 2019年2月19日（火）～20日（水）  
□ 会場 ザ・プリンスパークタワー東京



東京

名古屋

関西

九州

## ■ プランメニュー「東京」

東京			
メニュー	プラチナスポンサー	ゴールドスポンサー	シルバースponsa
価格(消費税別)	<b>600万円</b>	<b>400万円</b>	<b>150万円</b>
展示ブース	6小間	4小間	2小間
セミナー	400名会場 40分	150名会場 40分	100名会場 40分
社名ロゴ掲載	公式サイト、公式ガイド、会場バナー	公式サイト、公式ガイド	公式サイト
レビュー掲載	日経 xTECH Specialレビュー (IT、製造、建設よりカテゴリ選択)	日経 xTECH Specialレビュー (IT、製造、建設よりカテゴリ選択)	—
レビュー掲載	<b>4色2ページ 2誌</b> 日経コンピュータ/日経ものづくり/日経コンストラクション 日経SYSTEMS/日経エレクトロニクス/日経アーキテクチュア ※上記6誌から2誌選択4C2P	<b>4色1ページ 2誌</b> 日経コンピュータ/日経ものづくり/日経コンストラクション 日経SYSTEMS/日経エレクトロニクス/日経アーキテクチュア ※上記 6 誌から 2 誌選択	—
ターゲティングメール	<b>2万通</b> ※セミナーもしくは展示内容紹介に限る	<b>1万通</b> ※セミナーもしくは展示内容紹介に限る	—
出展のみどころ紹介 (イベント公式サイト)	<b>有</b>	—	—

# スポンサープラン「名古屋」「関西」「九州」

【名古屋】 デジタルものづくり春 2019 名古屋  
□ 会期 2019年5月22日（水）～23日（木）  
□ 会場 吹上ホール（名古屋市中小企業振興会館）

【関西】 デジタルものづくり春 2019 関西  
□ 会期 2019年5月30日（木）～31日（金）  
□ 会場 グランフロント大阪

【九州】 デジタルものづくり春 2019 九州  
□ 会期 2019年6月18日（火）～19日（水）  
□ 会場 福岡国際会議場

東京

名古屋

関西

九州

## ■ プランメニュー「名古屋」「関西」「九州」

名古屋 / 関西 / 九州	プラチナスポンサー	ゴールドスポンサー	シルバースponsa
価格(消費税別)	<b>450万円</b>	<b>300万円</b>	<b>150万円</b>
展示ブース	6小間	4小間	2小間
セミナー	200名会場 40分	100名会場 40分	100名会場 40分
社名ロゴ掲載	公式サイト、公式ガイド、会場バナー	公式サイト、公式ガイド	公式サイト
レビュー掲載	日経 xTECH Specialレビュー (IT、製造、建設よりカテゴリ選択)	日経 xTECH Specialレビュー (IT、製造、建設よりカテゴリ選択)	—
レビュー掲載	<b>4色2ページ 2誌</b> 日経コンピュータ/日経ものづくり/日経コンストラクション 日経SYSTEMS/日経エレクトロニクス/日経アーキテクチュア ※上記6誌から2誌選択	<b>4色1ページ 2誌</b> 日経コンピュータ/日経ものづくり/日経コンストラクション 日経SYSTEMS/日経エレクトロニクス/日経アーキテクチュア ※上記6誌から2誌選択	—
出展のみどころ紹介 (イベント公式サイト)	有	—	—

# スponサーブラン「割引セット」



東京

名古屋

関西

九州

## ■ 割引セットメニュー

セットプラン	4展セット		3展セット		2展セット	
	東京+ほか3展	東京を除く4展	東京+ほか2展	東京を除く3展	東京ほか+1展	東京を除く2展
プラチナ	レビュー2回 (3月下旬&8月下旬)	レビュー1回 (8月下旬)	レビュー2回 (3月下旬&8月下旬)	レビュー1回 (8月下旬)	レビュー2回 (3月下旬&8月下旬)	レビュー1回 (8月下旬)
ゴールド	1450万円	1300万円	1200万円	1050万円	950万円	800万円
シルバー	1050万円	950万円	850万円	750万円	650万円	550万円
	470万円	470万円	380万円	380万円	280万円	280万円

※割引セット料金の適用は、2018年11月30日（金）までにお申し込みの場合に限ります。

# 小間出展プラン (全会場共通)



## ■ 小間出展料金・仕様

1小間 ¥400,000-

(消費税別)

(間口) 2m×(奥行) 1.7m

(展示台:幅2m×奥行0.7m×高さ1m)

### ■ ターンキーブース (1小間) の仕様

社名表示	統一書体 (角ゴシック) /W1,950×H200 ※ロゴ使用の場合は別途15,000円（税別）がかかります。 ※東京のプラチナ／ゴールドスポンサーと関西・名古屋の プラチナスポンサーはロゴの仕様を含みます。
バックパネル	バックパネル (グレー)
展示台	W2,000×D700×H1,000 (収納時)
卓上カタログスタンド	A4サイズ (3段) ×1ヶ
照明	LEDスポット10W×2灯
コンセント	2口コンセント×2ヶ (合計500Wまで)

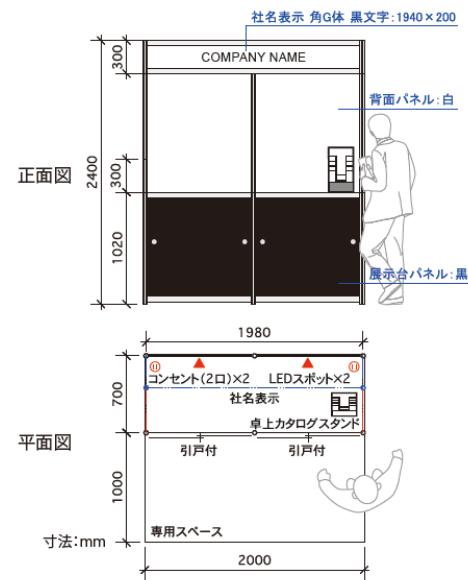
※PC、モニターは、レンタルまたはお持ち込みでお願いします。

説明パネルの取り付けサポートします。

(小間イメージ図)



(注) 展示台の前に  
モノは置けません





## ソリューションステージ

展示会場内に、オープンなセミナースペースを設置します。新製品発表やソリューション提案、事例紹介などのプログラムを実施することができます。自社展示ブースとの複合的な情報発信にご活用ください。



**1枠 ￥100,000-** (消費税別)

- 講演時間 1枠=20分
- 設 備 座席数=20~30隻 (立ち見も可能)
- 機 材 音響設備、プロジェクター、スクリーンなど (予定)

※希望時間帯が重なった場合は、先着順にて決定いたします。

※申し込み多数の場合は枠数制限など別途調整する可能性があります。

## オプションメニュー

**ホワイトペーパーダウンロード型  
オンラインリード獲得プラン（ベーシック）利用料金**

**￥400,000-** (消費税別)

(件数保証 (製造カテゴリ : 40件) ※出展者限定価格

- 1 日経 xTECH Active に貴社提供のホワイトペーパーを掲載
- 2 日経 xTECH Active編集部がホワイトペーパーの紹介記事を執筆
- 3 資料をダウンロードした読者のリードをリアルタイムで提供

**見込み顧客との接触、事前アポイントなどが可能に！**

※別途資料をご用意しております。公式サイトからダウンロードしいただくか、事務局までお問い合わせください。

# お申込みとスケジュール



## ■ 出展申込

下記のURLの「Web申込サイト」より「出展規約」に同意の上お申込ください。  
受付完了後、事務局より受領のご連絡をさせていただきます。

<https://nkbp.jp/dinv>

## ■ スケジュール

□ 申込開始日 2018年10月15日（月）12時

□ 申込締切日 東京 2018年11月30日（金）  
その他の地域 2019年2月28日（木）

※各地域の申込締切日までは、キャンセル費用はかかりません。  
但し、申込締切日の翌日より100%のキャンセル費用が発生  
しますので、ご注意ください。

□ 小間位置選定会 東京 2019年1月16日（水） \*予定  
その他の地域 2019年3月29日（金） \*予定

### ■ 申込方法

本イベントの出展申込は「[Web申込サイト](#)」からのみの受付となります。

### ■ 小間位置の決定について

本イベントの小間位置は「小間位置選定会」にて決定します。各地域・各出展エリアごとに、小間数の多い順番にご希望の小間位置を選定いただきます。同地域、同出展エリア、同小間数の出展社が複数ある場合、「[出展申込順](#)」により小間位置を選定いただきます。選定会にご欠席の場合は、事務局にて小間位置を決定いたします。

### ■ セミナー受講者リストの提供について

会期終了後、セッションごとに事前・当日登録者リストをとりまとめ、1週間後を目処にご提供いたします。なお、会期前のリスト提供は行いません。

### ■ ブース内プレゼンテーションコーナーの設置について

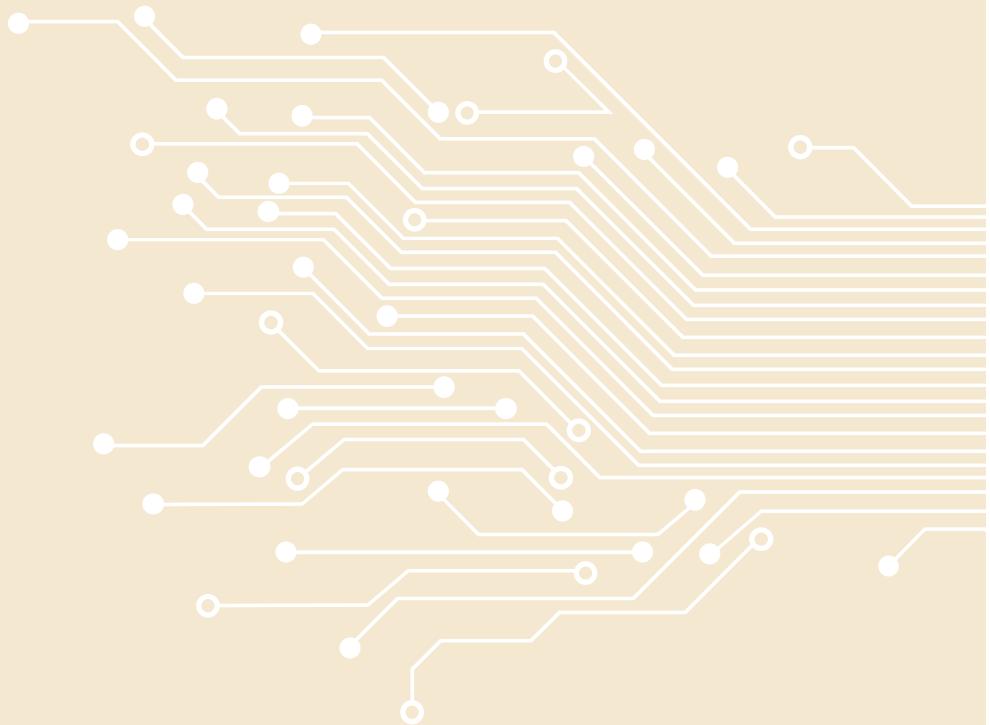
3小間以上の出展の場合、ブースの1部をプレゼンテーションコーナーとして仕様変更することができます。「ブース仕様変更」を専用ウェブサイトよりお申し込みください。

### ■ ブースの仕様変更について

事務局の許可なく自社ブースの施工・装飾及び仕様変更はできません。東京では12小間以上、関西・九州・名古屋・札幌では6小間以上の出展の場合、事務局指定業者の施工によりブースを仕様変更することができます。ブースの仕様変更及び備品の追加、モニタなどのAV機器のレンタル・取り付けについては事務局までお問い合わせください。

### ■ 指定業者以外のブース施工・装飾について

東京ではプラチナスポンサーで12小間以上の出展ブースに限り、計画搬入により事務局指定業者以外でブースの施工・装飾を行うことができます。詳細は事務局までお問い合わせください。なお、小間位置選定会においては「個別装飾エリア」より小間数の多い順番に小間位置を選定いただけます。通常選定エリアから、同数の小間位置を選定することはできませんので、予めご了承ください。



# デジタルものづくり

## お問い合わせ先

日経BP社 ITイベント事務局

〒105-8308 東京都港区虎ノ門4-3-12

TEL : 03-6811-8083

E-Mail : [d-inov@nikkeibp.co.jp](mailto:d-inov@nikkeibp.co.jp)

日経BP社 技術メディア広告部

TEL : 03-6811-8021

E-Mail : [dk-ad@nikkeibp.co.jp](mailto:dk-ad@nikkeibp.co.jp)